

紋章の意思

羽黒アキ

令和元年六月二十九日

あらすじ

アルクが暮らす片田舎の村「水車の村」に盗賊が現れる。辛くもアルクは剣術で撃退するが、魔法の強さを身をもって味わうことになる。そこで村の紋章師に頼んで1つだけ残っていた謎の紋章を宿すが、それは宿主^{やどぬし}の命を削る呪いの紋章だった。紋章の呪いから開放されるべくアルクは旅に出るが……

登場人物

主要人物

アルク 男。主人公。水車の村に住む。騎士志望。
 マリオン 女。アルクに紋章を宿す。
 クリス 不問。元軍人。右手に宿した風の紋章を使い、水車の村を襲う。
 公爵 男。長年国の実権を握っている。左手に紋章を宿しているが、詳細は不明。

端役

母 女。アルクの母親。アルクには村にとどまってほしいと願っている。兼役可
 盗賊 不問。元軍人。水車の村を襲う。兼役可。
 近衛隊長 不問。公爵直属の部隊「近衛隊」の指揮官。兼役可。

利用規定

<https://null.0am.jp/script.php> を参照ください。

ニコ生、ツイキャス、声劇会議で純然たる趣味として演じられる場合は報告不要です。その他の場合は一報ください。

録音・録画される場合は、完成品を頂けると非常に励みになるばかりではなく、場合によっては次作へのインスピレーションとなるため非常に喜びます。また、――居ないとは思いますが――有償案件に用いられる場合、営利活動の一環として演じられる場合は著作権料の交渉が必要となりますので必ず事前ににご相談ください。

作者連絡先

Skype: gioseffo

Twitter: @Aki_HAGURO

メール: aki.haguro@gmail.com

だいたい掲載順に気づきやすいです。

1 水車の村・明け方

盗賊が村の中心に乗り込み、居座っている。

盗賊 さーて皆さん。食料と金目のものを出してもらおうか。抵抗すると、頭と体が泣き別れだよー！

家の中でアルクと母が話している。

アルク 俺が行く！あれくらいなんとかできなきゃ、これまで剣をやってきた意味がない！

母 いけません、アルク！生兵法なまひょうほうは大怪我のもとと言うでしょう。貴方は家に隠れてるの。

アルク やだね、母さん。掠奪りやくだつを甘んじて受けられるような家畜にはなりたくない！

アルク、家を飛び出す。

アルク ちょっと待った。俺が相手だ。

盗賊 何だア？ガキが、すっこんでろ！

アルク やだね。(剣を取り向かっていく)でえりゃああ！

アルク、剣を手に盗賊に向かっている。

盗賊 マジでやる気かア？しゃあねえ、相手になってやる。

アルク でえい！

盗賊 ふんっ。そんなに歯向かおうってのか？

アルク やっぱりプロは強いな……。でも、この程度なら勝機はある。

盗賊 どうしたどうした、さっきまでの威勢は！防戦一方じゃないか。

アルクM 今だ、ナカライセン！

盗賊 !?ぐぬう……。

アルク 決まった……。『立ち去れ命までは取らん。』ってな。

盗賊 まだだ、クリス！

クリス、物陰から登場。

クリス アイサーー！

アルク 新あらた手!!

クリス 柔らかな風よ、優しく迷える仔らを包み込め。

アルク 魔法!?ぐっ……眠気が……。

クリス 他愛もな……!?

アルク、剣で自分を殴り、無理やり目を覚ます。

アルク 耐えてやったぜ。こっちの番だな。でえりゃああ!

クリス 鋭き風よ、眼前の敵を切り裂け。

アルク 痛^{いってえー}えー!けど、もらったー!!

アルク、剣でクリスを殴り倒す。

盗賊 クリスまで……。ここは一旦引かせてもらおう、そして覚えておくれ。

2 水車の村・翌朝

2・1 アルクの家

アルク 痛^{いて}え……。昨日は散々だったなあ。

母 無茶をするからだよ。今日はじっとしてな。

アルク いや、行きたいところがあるんだ。

2・2 マリオンの家

マリオン あら、アルク。昨日はご活躍だったそうね。

アルク そうでもねえよ、マリオン。それよりさ、紋章って、俺でも使えるの?

マリオン そうねえ、人によって適性はあるけど、宿すだけなら誰でも宿せるわね。

アルク じゃあさ、俺にも宿してみてよ。昨日魔法使いとやりあったんだけど、やっぱり手強くてさあ。紋章は強力だよ。

マリオン それで、自分も宿したくなった?そうくるとは思ってたんだけど、あいにくと今は火も水も雷も風も土も、全部品切れなのよ。

アルク なんでえ、それじゃあ紋章師として商売できねえじゃん。

マリオン 剥がしたりはできるけどね。

……そうねえ、1つだけ、在庫が無いでもないわ。

アルク お。じゃあ、それでいいや。宿してくれないかな。

マリオン 全くの謎の紋章なのよ、これ。うちに古くからあるけれど、宿したことはないみたい。だから、宿すと何が起こるか分からないってわけ。

……それでも本当に宿すの?

⁵アルク ああ、やってくれ。

6 マリオン じゃあ右手を出して。

マリオン、アルクに紋章を宿す。

マリオン できたわ。どうかしら？

アルク どうだったって……わかんないよ。

マリオン 変わった感じはしない？

アルク ああ。

マリオン ところで、お代は……

アルク 出世払い……じゃあダメかな？

マリオン ダメに決まっています。せっかく宿したけどそういうことなら剥がしますね。

アルク ちえー。

マリオン ……あれ？

アルク ? どうしたんだ？

マリオン ……剥がせないの。

アルク 剥がせないだあ!?

マリオン どうやら、呪いの紋章だったようね。

アルク おいおい、俺はどうなるんだよ。

マリオン 何が起きてもいいから宿したんでしょ。そのままになるわね。ああ、お代はいらないから。

アルク 当たり前だ^{あたりめ}。どこの世界に呪い受けて金まで払うやつがいるんだよ。

マリオン まあそうカリカリしないの。今の所、実害はないんでしょう？私の方でも色々調べてみるから。

アルク ああ。

3 水車の村・数日後

3・1 村の中心広場

アルクとマリオンが話している。

マリオン アルク、ちょっといいかしら？

アルク ん？なんだ？マリオン。

マリオン (ヒソヒソと)この前の呪いの紋章だけど、嫌なことがわかったの。ちょっと家に来て。

アルク 嫌なことって何だよ。脅かすなあ。

3・2 マリオンの家

マリオン この前宿した紋章だけだね、剥がす方法は無いかなあって家の文献の古いのをあたってみたら、あったの。

アルク へえ！ラッキーじゃん！

マリオン そうでもないの。この紋章は宵闇よいやみの紋章といって、闇属性の魔法を扱うものなの。

アルク 闇属性……聞いたこと無いな。レアなんじゃん？

マリオン でも、呪いの紋章で、一度宿すと宿主やどぬしが死ぬまで剥がすことはできず、宿主の命を削っていくの。

アルク マジかよ！

マリオン 文献に載っていたのはそれだけ。剥がす方法は「無い」としか書かれてなかったわ。

アルク ……。

マリオン でね、私はこれからこの紋章について、もっと調べる旅に出ようと思うの。宿しちゃった責任上……ね。

アルク そういうことなら俺も行く。当事者が行かないとどうしようもないし、こんな片田舎で死ぬのを待ただけなんて真っ平だ。

マリオン そう言うと思ったわ。じゃあ、支度したくをして頂戴ちやうだい。早く行ったほうが良いと思うの。
アルク おう！

3・3 村外れ

マリオン 忘れ物はない？

アルク ああ。母さんに事情を飲み込んでもらうのに時間がかかっちゃったけどな。

マリオン それはまあ、しょうがないわね。特に貴方のお母さんはああいいう人だし。

アルク まあ、な。

クリス 待っていたよ。

アルク・マリオン !?

アルク お前は……。

マリオン どちら様？

アルク この前の盗賊に居た魔法使いだ。風魔法を使うんだ。

クリス おおっと。今は殺りあおうってんじゃない。私はクリス。今ご紹介に預かった通りの魔法使いだ。

お前、私の魔法を防いでみせたな。興味が湧いた。出かけるなら共に行きたい。

7 アルク なっ……。信用できるとしても？

8 クリス 怪我はもう良いようだな。 2 回目の魔法、わざと浅くしておいてよかった。殺すには惜しいからな。つとまあ、こういうわけだが、どうする？

アルク ……わかった。一緒に行こう。殺すつもりならもうとっくに殺されてるってことだろ。

俺はアルク、こっちは紋章師のマリオンだ。

クリス 理解が早くて助かるよ。

アルクM こうして、俺達は旅に出た。

4 風車の街・数日後

アルクM 数日後、首都にほど近い「風車の街」に着いた――

4・1 街の外れ

盗賊 やあやあクリス、そしてガキ。ここで会ったが百年目。ここを通るなら通行料を払ってもらわねえとなあ。

アルク 通行料なあ？

クリス 相手にするなアルク。軍人が食い詰めて掠奪りゃくだつに走ってるだけだ。

盗賊 ほおう。言ってくれるじゃねえか。相手にするなっことは、つまりは殺りあおうってんだな。

クリス 鋭き風よ――

盗賊 遅いっ！

クリス ぐっ……

盗賊 威勢のいいのはこんな状態だが、どうするね、お若いカップルさん。

アルク カップルなあ？とりあえず、通るだけだな(剣を構える)。

盗賊 そういうことか。

突如、アルクの右手が光始める。

アルク なんだ、右手が熱い……

クリス ! アルク、そのまま力に逆らわずに放出してみる!

アルク ぐっ、おとおおお!!

クリス ―強靱なる風よ、我らを守る盾となれ。

盗賊 ぐああああああああああああ!

アルク 何だったんだ今のは……。

クリス 紋章が発動したんだ。見たこともない桐まがまが々しいものだったが。

マリオン それに、詠唱えいしょうもなしに発動してたわ。普通は熟達じゅくたつした魔法使いだけが、極限まで集

中力を高めたときに使えるようになる技なのに。

クリス うん。ひよっとしたら君は、その紋章との親和性が高いのかもしれないね。

アルク (調子に乗って) まあ、紋章のほうが俺から離れたがらないくらいだしな。

マリオン シッ！誰かに聞かれたらどうするの！

クリス その心配はなさそうだ。周りを見てみる。街外れだったはずが、更地になってる。

マリオン まっ……。

クリス 君の右手の紋章は、それほどまでに強大だったというわけだ。

とりあえずは、逃げるべきだろう。

アルク だな、どうする？

クリス 予定通り首都を目指そう。ただし、途中で街には寄らずに。

マリオン それってかなり過酷じゃない？食料だって限りがあるし、お風呂も入れないじゃない。
ない。

クリス 食料に関しては自生している動植物でしのぐ訓練を受けているから、任せてもらっていい。風呂は……まあ、ワケありの旅だから贅沢ぜいたく言わないってことで。

マリオン あーあ。お風呂が遠のいてゆく……。

5 首都

5・1 首都の城壁内

アルク ここが首都かあ……。

クリス 首都に来るのは初めてかい？

アルク うん、あの村から出たこと無かったしなあ。

マリオン とりあえず、宿、決めない？シャワーも浴びたいし、ご飯も食べたいわ。

アルク そうだな。クリスは首都には詳しいのか？

クリス 以前住んでたこともあった。

アルク なら宿屋はクリス任せで大丈夫だな。頼んだっ。

5・2 宿屋

3 人部屋、備え付けの机を囲んで話をしている。

アルク さて、飯も食ったし風呂も入ったし、これからのことだな。マリオン、アテはあるのか？

マリオン 紋章研究所の図書館に行ってみようと思うの。あそこなら紋章関連の膨大ぼうだいな資料があ

10 るわ。今回のような特殊な紋章についても文献があると思うの。

アルク じゃあ、調べてる間俺たちは――

近衛隊長 動くなっ！

マリオン はいいいい!!

アルク なんだよ藪から棒に。

クリス ……。

近衛隊長 お前たちを拘束する。罪状は、風車の街での破壊行為だ。

アルク なっ……知らねえなあ。

近衛隊長 しらばっくれても無駄だ。なあクリス。

クリス ……。

近衛隊長 あーらら、バツが悪いのかな。じゃあ私から言おう。こいつ、クリスは俺の部下だ。

お前らの行動を逐一報告してくれてたのさ。

アルク なんでそんなことを！

近衛隊長 お前の持つその宵闇の紋章が大事なのだ。

マリオン 紋章……そう、紋章よ。力は使えないの？

アルク 右手は熱いが……だめだ。また多くの人を巻き込んでしまう。

マリオン じゃあ、どうするのよ。

アルク 拘束を受け入れる。あんたら、俺の紋章についてなにか知ってるみたいだしな。

近衛隊長 いい心がけだ。こちらも手荒な真似をせずに済んでホッとしている。

6 公爵公邸

近衛隊長 ここで公爵様がお待ちだ。くれぐれも粗相のないようにな。

近衛隊長、ドアを開け、アルクを中に招き入れる。

公爵 やあ、待っていたよ。宵闇の紋章の宿主くん。

アルク なんだか紋章が本体で俺がオマケみたいな言い方だな。

公爵 実際私にしてみればその通りなのだ。

アルク けっ。で、そのお偉い公爵様がどうして一介の市民が宿す紋章なんかに興味をもたれるので？

公爵 その紋章が宵闇の紋章だからだ。私が持つ曙光の紋章と対を成す。

公爵の左手に曙光の紋章が宿されている。

公爵 この2つ紋章は、元々は天空の紋章という一つの紋章だったのだ。そして、王家が代々

天空の紋章を保管してきた。ところが数百年前に王家が滅びた際に、紋章が2つに別れ、
曙光の紋章と宵闇の紋章とになった。曙光の紋章は我が公爵家で代々保管していたが、
宵闇の紋章は行方不明だった。

歴史書によると、天空の紋章が在ったときは社会は安定していた。災害も少なかった。
だが、今は違う。

故に私は、2つの紋章をまた1つに束ねたいのだ。曙光の紋章と、宵闇の紋章を一つ
にしたい。そして、天空の紋章でこの国の発展と安寧を守りたいのだ。

君の持つ宵闇の紋章、私に渡してはもらえないだろうか？

アルク そうは言っても、現実に剥がせないんだ。

公爵 そのことなら知っている。宿主が死ぬまで剥がれないことは。故に、今ここで、死んでも
らう。

近衛隊長、拘束を外し、剣を返してやれ！

近衛隊長 はっ？ よろしいので？

公爵 無抵抗のものを殺害し紋章を奪ったとなれば、私もこの地位には留まっておられまい。

近衛隊長 畏まりました。

近衛隊長、アルクの拘束を外し、剣を返す。

公爵、部屋に飾られている剣を取る。

公爵 私も剣の心得がある。相手になってもらおう！

アルク ……やるっきゃねえなあ！

公爵 いくぞっ！

アルク くっ……一撃が、重い。

こっちもだ!!

公爵 甘いっ！

アルク ぐああっ……！

公爵 やはり赤子の手をひねるようなものか。

これで最期だ。

クリス ——鋭き風よ、すべてを貫く剣たれ。

アルク！ 構えろ!!

アルク うおりゃああああ!!

公爵 なにっ!? 剣が折れた、魔法剣か！

クリス 間に合ったようで良かった。

すまない、アルク。公爵が紋章を欲しがっていると聞いて、アルクの力になるかもしれ

12 ないと思いい情報を流していた。まさか殺すつもりとは思ってなかった。

アルク そっか。なんか……うん。ありがとな。助けてくれて。

公爵 まだだ、まだ終わってはいない!!

アルクの右手と公爵の左手が光り始める。

クリス あの左手の光は……! 公爵は曙光ぎようこうの紋章を保管しているとは聞いていたが、宿していたのか!

アルク まだだ……今度はこれまでと比べ物にならないくらい右手が熱い……!!

公爵 ほほう。あくまでも抗うつもりだな。面白い。曙光ぎようこうと宵闇よいやみ、どちらの紋章の力が上回るのか、力比べと行こう。

ハアアアアアアアアアアアア!

アルク くそっ、やるしかないのか。

でええええええええええええええええい!

両者、魔力を放出。激突する魔力。

公爵 力が拮抗きつこうしている……! こんなガキが、まさか……!

アルク いや、これは……共鳴!

公爵 ぐっ……

アルク 2つの紋章が……俺の手に……

公爵 馬鹿な……!!

アルク うわああああああああ!!

公爵の左手から曙光ぎようこうの紋章が剥がれ、アルクの右手に宿る。

アルク (右手を見て)この紋章は……

公爵 ……それが、天空の紋章だ。天空の紋章はお前の方を選んだようだ。

アルク それって……。

公爵 この国は、お前のものだ。

アルク 国なんて誰のものでもない! 俺は独裁者になりたかったわけじゃないんだ!

公爵 そういうふうに考えると、紋章に気に入られたのかもな。だがこれも紋章を宿したものの宿命だ。お前が思うような国造りをしていけばいい。

7 首都・二年後

アルク 公爵。こっちの資料は目を通したんだけど、これでいいんだよな?

公爵 はい、国王陛下。

アルク やっぱり、こそばゆいな。結構長く呼ばれてる気がするけど、未だに慣れないや。

公爵 あれからもう、2年になりますねえ。

アルク 実家にも全然帰ってないや。あの一件のあと、一度荷物取りにと別れを告げに帰っただけだからなあ。

公爵 ご家族はこちらに呼ばれないので？

アルク 親は田舎暮らしが性に合ってるんだとさ。

公爵 なるほど。

さて、本日を持ちましてすべての引き継ぎが完了しました。私は表舞台から消えようと思っておりますが……。

アルク それだけどき、やっぱり居てよ。

公爵 えっ？ よろしいのですか？ 私は一度、貴方様に刃を向けておりますが。

アルク うん、曙光の紋章を長く保管してくれてた功績もあるし、何より、俺が頼りたい。

公爵 畏まりました。

公爵 そういえば、そろそろマリオン様との婚約ですね。お二人で、一度帰られては如何ですか？

アルク そうだな、そうしようと思ってたところなんだ実は。

公爵 色々ありましたか、喜ばれると思いますよ。

アルク そうだな。そういうわけだからさ、マリオンも一緒に行くだろ？

マリオン 当然。

アルク クリス、手配を頼む。

クリス 畏まりました。

終劇

あとがき

4万アクセス記念になにか書きたくなった結果がこれです。ファンタジーを書いてみたかった。自然に降りてきたのではなく必死に考えて書いたので、結構難産でした。楽しんで戴けたら幸いです。

「演じてみた」報告は不要ですが、頂けると励みになります。また、演じた際の録音などを頂けると、飛び上がって喜ぶばかりか、それ自体がアイデアの源泉になったりもします。

最後になりましたが、この本に対する誤字脱字、読みにくい、つまらない等のご指摘は、左記にお願いします。

Skype: gioseffo

Twitter: @Aki_HAGURO

メール: aki.haguro@gmail.com